（別添２－９）

令和元年 10 月 1 日現在

修了評価の方法

評価基準作成者：　中谷　友和

評価方法及び合格基準	１　出題範囲 （1）「職務の理解」から⑼「こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 ２　出題形式 三肢択一問題、穴埋め問題とする。 ３　出題数 三肢択一問題、25 問（配点３点）　計 75 点 穴埋め問題　、５問(5 問×5 点)　　計 25 点 全問正解　　合計 100 点 ４　合否判定基準 60 点以上 ５　不合格になったときの取扱い ・　結果発表後、直ちに 1 時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は 60 点以上とする。 補習料：１時間あたり２，０００円　再評価料３，０００円 ・　再試験を最大２回まで実施する。 再試験の結果、不合格であった者には、さらに 1 時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は 60 点以上とする。 補習料：１時間あたり２，０００円　再評価料３，０００円